株主メモ

事業年度	毎年４月１日から翌年３月31日まで
定時株主総会	毎年６月
剰余金の配当の基準日	期末配当　毎年３月31日 中間配当　毎年９月30日
定時株主総会基準日	毎年３月31日
株主名簿管理人 特別口座　口座管理機関	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社　証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話　0120-232-711（通話料無料）
公告方法	電子公告 電子公告掲載 URL　http://www.kissei.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所	東京証券取引所　市場第１部

【お知らせ】

ご注意

1．株主様の住所変更、配当金の振込のご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱ＵＦＪ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2．特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱ＵＦＪ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱ＵＦＪ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱ＵＦＪ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

3．未受領の配当金につきましては、三菱ＵＦＪ信託銀行本支店でお支払いいたします。

UD FONT　見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

明日の健康を見つめる
キッセイ薬品工業株式会社

ミックス　責任ある木質資源を使用した紙　FSC® C013080

VEGETABLE OIL INK

第71期
KISSEI REPORT

2015.4.1-2016.3.31

小梨の花と明神岳

キッセイ薬品工業株式会社

経営ビジョン

世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し提供する創薬研究開発型企業を目指す

ごあいさつ

代表取締役会長
神澤隆雄

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第71期（2015年4月1日から2016年3月31日まで）の事業の概況をご報告させていただきます。

今後とも、株主の皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当期の概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、ユーロ圏や中国をはじめとする新興諸国などの海外経済の減速により円安の勢いが止まるとともに、それが株式市況にも波及して景気が足踏み状態となるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

医薬品業界におきましては、後発品使用促進策等の医療費抑制策の進展に加え、企業間での市場競争が激化するなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界、物品販売業界、建設業界におきましては、企業におけるIT投資及び設備投資意欲に改善傾向が見られるものの、個人消費の低迷を主要因に景気の停滞感が強まるなど、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような情勢の中で、当連結会計年度の売上高は712億9千4百万円（前連結会計年度比1.7%増）、営業利益は102億7千4百万円（前連結会計年度比23.3%増）、経常利益は113億5千3百万円（前連結会計年度比7.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は81億6千5百万円（前連結会計年度比14.0%増）となりました。

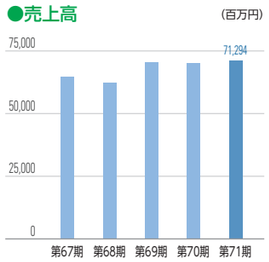
セグメントごとの業績につきましては、医薬品事業の売上高は618億2千1百万円（前連結会計年度比3.6%増）となりました。長期収載品などが減少いたしましたが、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ®錠」、糖尿病治療薬「グルベス®配合錠」及び「グルファスト®錠」、腎性貧血治療薬「エポエチンアルファBS注JCR」などの主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたほか、技術料売上や国内販売提携先への供給額が増加いたしましたことなどにより増収となりました。なお、高リン血症治療薬「ピートル®チュアブル錠」を昨年11月に、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ®OD錠」（剤形追加）を本年1月にそれぞれ新発売いたしました。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の北米・中南米における技術導出先でありますアラガン社（アメリカ）及び欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連

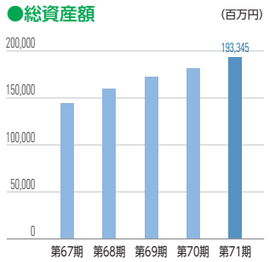
PROGRESS 3 基本戦略

基本方針
将来の持続的成長に向け、売上高・利益の最大化を目指し、当社の存在意義・存在価値を生む製品ポートフォリオを構築し、収益構造の強化を図る。

- Ⅰ．製品ポートフォリオの充実と強化
- Ⅱ．開発テーマの効率的な推進と着実な承認取得
- Ⅲ．国内市場における競争優位性確立と売上高獲得
- Ⅳ．海外展開の推進と海外収益の獲得
- Ⅴ．効率的な生産体制の構築と安定供給
- Ⅵ．ヘルスケア事業の収益確保とビジネス拡大

財務ハイライト





次期の連結業績見通し

売上高
71,000百万円

経常利益
9,600百万円

親会社株主に帰属する当期純利益
7,000百万円

当期の概要

結会計年度におきましても引き続きそれぞれの許諾地域内において製品育成を進めております。

その他の事業の売上高は、94億7千2百万円（前連結会計年度比9.1%減）となりました。情報サービス業で増収となりましたものの、物品販売業、建設請負業におきまして減収となりました。

利益面では、増収に加え、売上原価率が低下するとともに、研究開発費を主に販売費及び一般管理費が減少いたしましたことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は増益となりました。

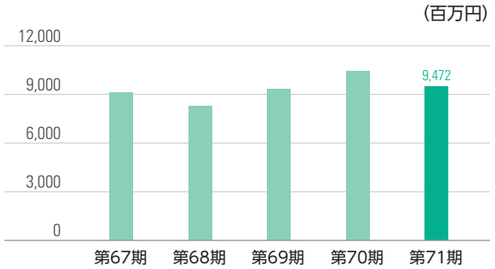
研究開発の状況につきましては、昨年1月に承認申請を行いましたグルファストの剤形追加（口腔内崩壊錠）の製造販売承認を本年2月に取得いたしましたことから、薬価基準収載後の発売を予定しております。また、本年3月には杏林製薬株式会社との間で過活動膀胱治療薬KRP-114V（開発番号、一般名：ビベグロン）の日本国内における共同開発及び共同販売に関する契約を締結いたしました。なお、当社とファイザー社（アメリカ）は、当社が同社に技術導出いたしました痛風・高尿酸血症治療薬KUX-1151（開発番号）に代わる新たな化合物の共同研究を進めてまいりましたが、当連結会計年度内において、同社は同社内における研究開発ポートフォリオの見直しにより、当該共同研究を継続しないことを決定しています。

このほか、昨年11月には当社が創製いたしました子宮内膜症治療薬KLH-2109（開発番号）につきまして、日本など一部のアジアを除く全世界における独占的開発及び販売権をオブシーバ社（スイス）に許諾する契約を締結いたしました。

セグメント別売上高

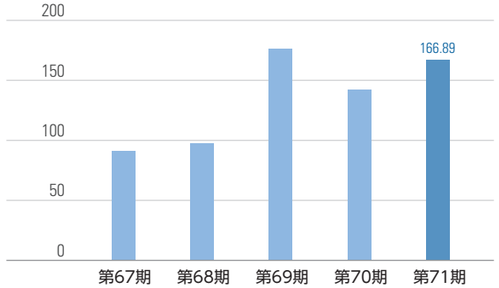
医薬品事業

その他の事業

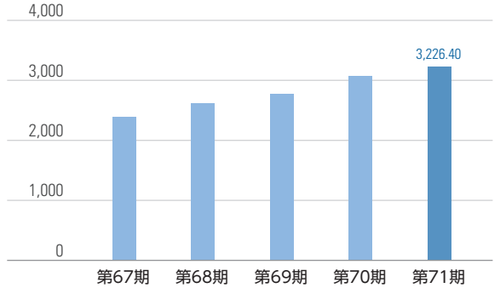


主要な財務指標

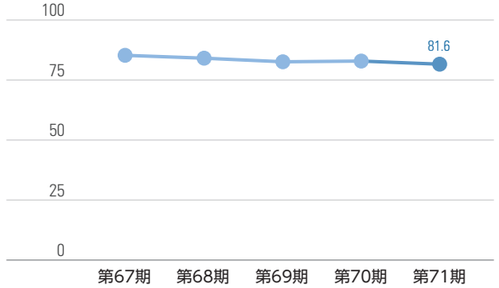
●1株当たり当期純利益 (円)



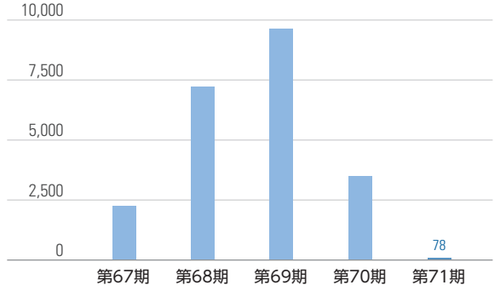
●1株当たり純資産額 (円)



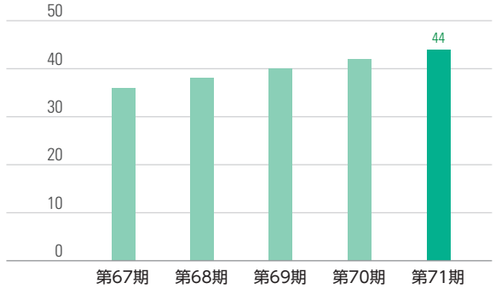
●自己資本比率 (%)



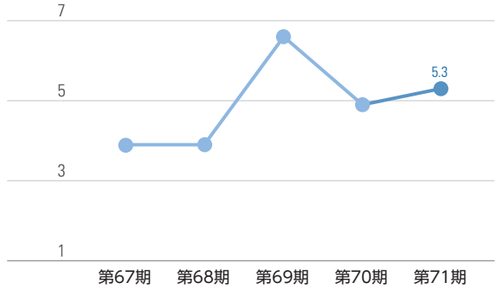
●フリーキャッシュ・フロー (百万円)



●1株当たり配当金 (円)



●自己資本当期純利益率（ROE） (%)



研究開発の状況

経営ビジョンである「世界の人びとの健康に貢献できる独創的な医薬品を開発し提供する創薬研究開発型企業を目指す」の実現のため、研究開発におけるコア領域を定め、積極的に研究開発投資を行うことにより、新薬創出と開発の加速を図っております。また、グローバル市場への進出と拡大を目指し、創製品の技術導出による国際展開を推進しております。

●自社

（2016年5月現在）

開発段階	製品名／一般名／開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用等	備考
承認取得	グルファスト®／ミチグリニド	創製品	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	剤形追加（OD錠）
第Ⅲ相	ロバチレリン／KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン（TRH）作用	
	カロテグラストメチル／AJM300	導入品／EAファーマ共同開発	潰瘍性大腸炎	α4インテグリン阻害作用	
	ブデソニド／AJG511	導入品／EAファーマ共同開発	潰瘍性大腸炎	局所作用型ステロイド	注腸フォーム製剤
	オザグレル／KCT-0809	創製品／テイカ製薬共同開発	シェーグレン症候群に伴うドライアイ	角結膜上皮障害修復作用	
	ビベグロン／KRP-114V	導入品／杏林製薬共同開発	過活動膀胱	β3受容体刺激作用	
第Ⅱ相	KLH-2109	創製品	子宮内膜症、子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	
第Ⅰ／Ⅱ相準備中	YS110	導入品／ワイズ・エー・シー、東京大学、日本医療研究開発機構（AMED）	悪性中皮腫	抗CD26ヒト化モノクローナル抗体	
第Ⅰ相	JR-131	導入品／JCRファーマ共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	ダルベポエチンアルファバイオ後続品
	KDT-3594	創製品	パーキンソン病	ドパミン受容体刺激作用	

●導出

（2016年5月現在）

開発段階	一般名	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリニド（mitiglinide）	エーザイ（日本）	アセアン※1	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン（silodosin）		アセアン※2、インド※2、スリランカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α1A受容体拮抗作用
第Ⅱ相	ベドラドリン（bedoradrine）	メディシノバ（アメリカ）	日本を除く全世界	喘息の急性発作、切迫早産	β2受容体刺激作用
第Ⅰ相	ベドラドリン（bedoradrine）	メディシノバ（アメリカ）	日本を除く全世界	COPD	β2受容体刺激作用

※1：発売：タイ、フィリピン、カンボジア、ミャンマー、申請中：2ヵ国
※2：発売：タイ、インド、インドネシア、フィリピン、承認：ミャンマー、申請中：アセアン4ヵ国

Topics

「のみや水（すい）」を新発売

当社は、高齢化が進展する中で、高齢者・要介護者の方々の健やかな生活に貢献すべく、特長ある食品の開発・販売を行っております。

本年2月に水分補給ゼリー飲料「のみや水（すい）」を新発売しました。

「のみや水」は、なめらかな飲み心地が特長のゼリー飲料です。均質でまとまりの良いゼリー飲料で、ゆっくりと適度な速さで飲み込むことができます。なめらかな喉越しで、水を飲んだ時にむせてしまう方にも、より安全に水分補給をしていただけます。また、レモン風味でさっぱりとおいしく、生活の様々な場面で手軽に水分を摂ることができます。

従来の水分補給ゼリー飲料は、離水（ゼリーの表面から水が出てくること）があってばらけやすく、飲み込みにくいといった課題がありました。「のみや水」はこれらの課題を解決し、より快適に水分補給ができる製品です。

高齢者はさまざまな要因により脱水を起こしやすいため、夏場だけでなく、1年を通じてこまめな水分補給に使えるよう配慮しました。

病院、施設での使用とともに、在宅での水分補給に取り入れていただけるよう、普及に努めて参ります。

お問い合わせ先

ヘルスケア事業部　お客様相談センター
フリーダイヤル：0120-113-513（土・日・祝日を除く9：00〜17：00）

「ユリーフ®OD錠」を新発売

当社は、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ®OD錠」（一般名：シロドシン）を本年1月18日に新発売いたしました。

「ユリーフ®OD錠」は、当社が創製し第一三共株式会社と共同開発、共同販売している「ユリーフ®錠」の新しい剤形となる口腔内崩壊錠です。口腔内で唾液や少量の水で速やかに崩壊するように設計された錠剤であり、高齢者や錠剤を飲み込みにくい患者さんなどに適しています。

「ユリーフ®」は、前立腺に多く存在するα1A受容体を選択的に遮断することにより、前立腺の緊張を緩和して尿道抵抗を軽減し、前立腺肥大症に伴う排尿障害を改善します。発売以来、高い有用性が評価されており、海外においても技術導出先企業により世界40ヵ国で販売されています。

当社は、「ユリーフ®」の剤形追加により、患者さんの利便性を向上させ、医療に一層貢献してまいります。

連結財務諸表

●連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2015年3月31日現在）	当連結会計年度（2016年3月31日現在）
（資産の部）		
流動資産	97,361	100,051
固定資産	84,122	93,294
有形固定資産	26,852	26,758
無形固定資産	785	813
投資その他の資産	56,484	65,722
資産合計	181,484	193,345

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2015年3月31日現在）	当連結会計年度（2016年3月31日現在）
（負債の部）		
流動負債	18,934	19,608
固定負債	11,829	15,612
負債合計	30,764	35,220
（純資産の部）		
株主資本	127,585	133,644
その他の包括利益累計額	22,855	24,214
非支配株主持分	279	265
純資産合計	150,720	158,125
負債純資産合計	181,484	193,345

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2014年4月1日から2015年3月31日まで）	当連結会計年度（2015年4月1日から2016年3月31日まで）
売上高	70,110	71,294
売上原価	24,065	23,579
売上総利益	46,045	47,714
販売費及び一般管理費	37,710	37,439
営業利益	8,334	10,274
営業外収益	2,292	1,194
営業外費用	42	115
経常利益	10,584	11,353
特別利益	18	1
特別損失	137	217
税金等調整前当期純利益	10,466	11,136
法人税、住民税及び事業税	3,407	2,969
法人税等調整額	△130	△28
当期純利益	7,188	8,195
非支配株主に帰属する当期純利益	23	30
親会社株主に帰属する当期純利益	7,165	8,165

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	前連結会計年度（2014年4月1日から2015年3月31日まで）	当連結会計年度（2015年4月1日から2016年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,667	5,763
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,168	△5,685
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,081	△2,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	460	20
現金及び現金同等物の増減額	△6,122	△2,047
現金及び現金同等物の期首残高	58,265	52,142
現金及び現金同等物の期末残高	52,142	50,094

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

製商品の紹介

主な医療用医薬品

ホルモン・泌尿生殖・血液体液用薬

ユリーフ	排尿障害改善薬
ウテメリン	切迫流・早産治療薬
フラグミン静注	血液凝固阻止剤
ゾラデックス1.8mgデポ	子宮内膜症治療薬
フルスタン錠	活性型ビタミンD3製剤

その他代謝用薬

グルファスト錠	糖尿病治療薬
グルベス配合錠	糖尿病治療薬
エポエチンアルファBS注JCR	腎性貧血治療薬

循環器官用薬

ベザトールSR錠	高脂血症治療薬
キサンボン注	脳循環改善薬

消化器官用薬

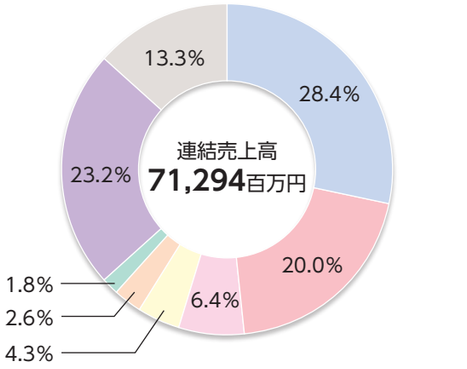
サラジェン錠	口腔乾燥症状改善薬
ガスコン	消化管内ガス駆除薬
アランタ	胃・十二指腸潰瘍治療薬

感覚器官用薬

リザベン点眼液	アレルギー性結膜炎治療薬
リズモンTG点眼液	緑内障・高眼圧症治療薬

アレルギー用薬

リザベン	アレルギー性疾患治療薬
ドメナン錠	気管支喘息治療薬



主なヘルスケア食品

介護・高齢者向け食品

新スルーキングｉ・・・お茶やジュース等の飲み物や食品の種類及び温度に関係なく、安定したとろみがつけられるとろみ調整食品です。無色でにおいも味もなく、食品の風味を損ないません。

スルーパートナー・・・液状食品やミキサー食を見た目においしそうで食べやすいゼリー食にできる介護食調整用食品です。いろいろな食品を風味や色を変えることなく固めることができ、冷たいままでも温めてもおいしく召しあがれます。

やわらかカップ・・・テリーヌ風においしくとろけるようなやわらかさに仕上げました。調理済みのため加熱の必要はなく、開けてそのまま召しあがれます。いとより鯛、かに風味、ほたて風味、いわし、うなぎ、ポークしょうが焼があり、たんぱく質7gのぶり大根風味、さばの味噌煮もあります。また栄養強化タイプとして、カレー風味、ビーフシチュー風味、エビチリ風味の3種があります。

エネルギー補給食品

カップアガロリー・・・1食で150kcalのエネルギー、100mgのカルシウムが補給できるゼリーです。味の種類は、オレンジ、ウメ、カリン、マスカット、リンゴ、モモ、ストロベリー、ブルーベリーがあります。

マクトンシリーズ・・・効率的に体内に吸収されエネルギーとなる中鎖脂肪酸を用いたエネルギー補給食品です。手軽に召しあがれるビスキーなどのほか、様々な料理にお使いいただけるオイル、パウダーもあります。

たんぱく質調整食品

ゆめごはん・・・たんぱく質、リン、カリウムを抑えたおいしいパック入りごはんです。温めるだけで手軽に召しあがれます。

げんたうどん・そば・そうめん・・・たんぱく質、リン、カリウムを抑えたおいしい乾麺です。

会社情報

株式の状況

（2016年３月31日現在）

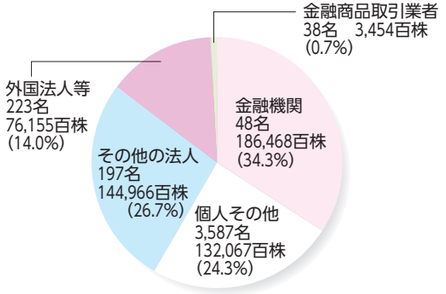
発行可能株式総数	227,000,000株
発行済株式の総数	54,311,185株
株主数	4,093名（前期末比増減630名増）
大株主	

株主名	持株数	持株比率
第一生命保険株式会社	32,000千株	6.5%
有限会社カンザワ	31,782	6.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	27,168	5.6
株式会社八十二銀行	24,435	5.0
株式会社みずほ銀行	24,434	5.0
神澤陸雄	15,359	3.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,706	2.6
キッセイグループ従業員持株会	12,695	2.6
鍋林株式会社	12,223	2.5
株式会社長野銀行	11,260	2.3

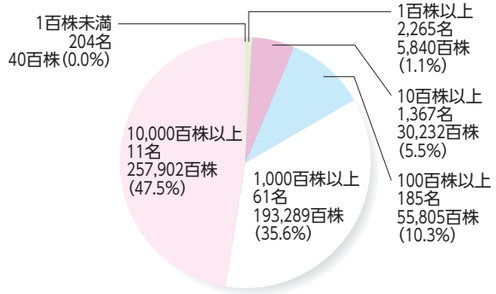
（注）１．当社は自己株式53,836百株を保有しておりますが、上記大株主には記載しておりません。
２．持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株価チャート

所有者別分布



所有株数別分布



会社の概要

（2016年３月31日現在）

社名	キッセイ薬品工業株式会社
英文社名	KISSEI PHARMACEUTICAL CO., LTD.
設立	1946年（昭和21年）８月９日
資本金	24,356,653,478円
主要な事業内容	医療用医薬品の研究・開発・製造・販売
従業員数	1,536名

事業所

本　社
長野県松本市芳野19番48号
電話（0263）25-9081　〒399-8710

東京本社
東京都中央区日本橋室町一丁目８番９号
電話（03）3279-2761　〒103-0022

東京本社（小石川）
東京都文京区小石川三丁目１番３号

支　店
札幌支店、仙台支店、関越支店（さいたま市）、
東京支店、横浜支店、松本支店、
名古屋支店、京都支店、大阪支店、
高松支店、広島支店、福岡支店
（注）支店の下に46営業所を設置しております。

工　場
松本工場、塩尻工場

研究所
中央研究所・第二研究所・製剤研究所
（長野県安曇野市）
上越化学研究所（新潟県上越市）

ヘルスケア事業センター（長野県塩尻市）

（2016年６月29日現在）

役　員

代表取締役会長	神澤　陸雄	取締役	草間　寛
代表取締役社長	両角　正樹	取締役	松下　英一
取締役副社長	佐藤　公衛	取締役	菊池　伸次
常務取締役	伊佐治　正幸	社外取締役	清水　重孝
常務取締役	福島　敬二	社外取締役	野村　稔
常務取締役	降籏　喜男	常勤監査役	米窪　眞人
常務取締役	竹花　泰雄	監査役	金井　英敏
取締役	宗　健司	社外監査役	上野　紘志
取締役	高山　哲	社外監査役	中川　寛道

Information

ホームページのご案内
当社のホームページでは、タイムリーな情報を提供しています。是非アクセスしてください。

アドレスはこちら↓
http://www.kissei.co.jp/

Annual Report 2015
ホームページ（English Page）にも掲載しています。

CSR報告書 2015
環境やCSRの取り組みを「CSR報告書」としてまとめています。

資料請求のご連絡先：広報部 TEL：0263-25-9523
（土・日・祝日、当社休日を除く月～金 8：40～17：20）